

IMJからのお知らせと祈りの課題

* 祈りのミニストーリー・ジャパン(IMJ)のためにクリスマス特別献金のお願い

IMJでは、充実したスクール講義の作成をしています。収録やスクールテキスト作成の費用のために、今年100万円の必要があります。どうぞお祈りくださり、お捧げくださいますようお願いいたします。



IMJ「心のサプリ」オンラインは、次回の「心のサプリ」は、パート① 2025年1/25(土)、② 2/22(土)、③ 3/22(土)、④ 4/26(土)に開催します。

- 参加費：1回目 3,000円(送料込)、2回目より 1回 2,000円
- 全4回参加の方 7,000円(送料込) * 参加お申し込みは、IMJ ホームページより

* 「心のサプリ」に参加、開催しませんか？

- 事務局開催のオンライン(Zoom)に、教会の方、未信者の方とも一緒に参加できます。
- 教会ごとに集まって、トークはオンラインで、グループは対面(少人数)でも参加可能です。
- 修了生の方は、個人でも教会でも心のサプリを開催できますので、ご相談ください。
- 教会単独で開催の場合もスタッフがお手伝いします(オンライン&対面)。

祈りのミニストーリースクール、その他の予定表 (2025年1~2月)

◇ 本郷台キリスト教会	基本コース C	横浜市	1/9(木)~10(金), 16(木)~17(金), 23(木)	〈平日〉
◇ 練馬グレースチャペル	基本コース D	東京都	1/22(水), 29(水), 2/7(金), 12(水)	〈平日〉
			1/25(土), 2/1(土), 8(土), 15(土)	〈土曜〉
◇ 札幌オンライン 祈り手の学びコース F		札幌市	2/5(水)~6(木), 12(水)~13(木)	〈平日〉
			2/8(土)~9(日), 15(土)~16(日)	〈土日〉
◇ グレースチャペル(網走)	基本コース C & A		11/26(火), 12/17(火)より継続中(募集済)	
◇ IMJ「心のサプリ①」オンライン 1/25(土)				
			トーク1「私は変わらなければならないの? トーク2「どうしてがんばりすぎてしまうの?」	

* IMJのために、以下のサポートをお願いいたします。

- 会報に事業者の広告を掲載(一件 10,000円、10件募集)事務局にお問い合わせください
- 定期的なご支援(パートナーシップ献金) 郵便振替口座: 祈りのミニストーリー・ジャパン

* ホームページからクレジットカードでも献金できるようになりました。こちらから ➡



※パートナー教会と推進メンバー、IMJ月間献金などをお捧げくださった方のお名前(2024年7~10月)(敬称省略)
 〈教会〉グレースコミュニティ、桐生キリスト教会、本郷台キリスト教会、ハーベストチャーチ熊本、大津バプテスト教会、練馬グレースチャペル、エブリネイションチャーチ横浜、静岡サミル聖書教会、日之出キリスト教会、ニューホープ岐阜、シティビジョン・グローリーチャーチ、横浜ニューライフバプテスト教会、南紀キリスト教会。
 〈個人〉秋山和男・正子、松田由美子、新野吉男、月井 博、江口編子、和澤清隆、中山 務、瀬川久代、松島美代子、ドナルド・トムソン、福嶋智恵子、星 なお子。 ♡ 尊い献金を心から感謝いたします。

祈りのミニストーリー・ジャパン会計報告 (2024年7~10月)

スクール・心のサプリ・祈りのミニストーリー	886,846
パートナーシップ献金・IMJ月間献金・特別支援献金	1,066,100
書籍・オーディオ販売代	53,685
収入合計	2,006,631
交通費・宿泊費(スクール・アドバンスコース,他)	0
スクール・セミナー教材作成(撮影・テキスト)	45,000
人件費・ミニストーリー謝礼・出張費	1,530,500
会報・広告・事務・通信・管理・積立	214,928
書籍・オーディオ購入費、その他	10,000
支出合計	1,800,428

(収入-支出= 206,203)



祈りのミニストーリー・ジャパン

電話&FAX: 011-215-7258
 elijahhouse@infoseek.jp
 ホームページ: www.ehj.jp
 〒006-0832
 札幌市手稲区曙2条2丁目 4-22
 -102

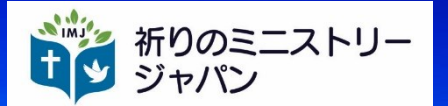
郵便振替口座番号: 02720-3-50871

口座名: 祈りのミニストーリー・ジャパン

(他行からの場合: ゆうちょ銀行 二七九店 当座 番号: 50871)

発行責任者: 益田 良一 (グレースコミュニティ)

会報



No.55

2024年12月

『見よ。わたしは、主の大いなる恐るべき日に来る前に、預言者エリヤをあなたがたに遣わす。彼は、父の心を子に向けさせ、子の心をその父に向けさせる。それは、わたしが来て、この地を聖絶の物として打ち滅ぼすことのないようにするためである。』 マラキ書 4:5, 6

共同体の要塞：神の被造物に対する配慮

今、日本や世界では、自然災害による被害が増えています。世界的な温暖化が叫ばれています。少なくともここ数十年で自然環境が変わってきています。私たちは、神が創造された被造物について御心を求め祈ることが大切なのではないのでしょうか。

ジョン・サンフォード師が書かれた『万物のいやし』には、神の被造物に対する大切な教えがあると思います。

人間以外の被造物に対する配慮の欠如

「私たちは人間が被造物全体の支配者であることを知っており、それは聖書的な考えです。しかし、私たちはあまりにも多くの場合、神の御心と他の被造物に対する敬意なしにその支配権を行使してしまうのです。...

私たちは自然界の被造物を、それらがあたかも単なる物であるかのように利用し、殺し、私たちの思い付きで絶滅させ、被造物に対する神の御心など一顧だにしません。この要塞によって、私たちは例えば自分たちが切り倒そうとしている木に対して、あるいは殺そうとしている動物に対して、神が今何を願っておられるかを立ち止まって考えることをしないのです。

私は狩猟を禁止すべきだとか、木を伐採するのを止めるべきだとか言いたいわけではありません。私たちは神の御心に関するある種の感受性について、まったく見過ごしてきたのではないかと、言いたいのです。... 私たちがこのまま配慮を欠き、無神経なままでしたら、どうやって自然界を回復できるのでしょうか？

支配者であるということの本来的な意味は、被造物を人間の願望や欲望のままにして良いという意味ではなく、この世界で神の御心を現すような行動をするという責任を負っている、ということなのです。私たちは神の方法を学ばねばなりません。神の被造物を癒したいと本当に願うなら、私たちは沢山の悔い改めをし、日々自分に死んで歩まねばなりません(ルカ 9:23)。...

ここで私が申し上げたいことは、私たちはこれまで当然だと考えてきた習慣に死に、自然界との新しい付き合い方を学ばなければならない、ということです。」

(『万物のいやし』 第六章
 「個人と集団の思想的要塞」より 一部抜粋)

祈りましょう

- ☆ 私たちが、神の被造物に対する古い考え方を捨て、神の御心を祈り、世界の環境が改善されるように
- ☆ あらゆる社会領域の影響のある人々のために
- ☆ 環境破壊や資源の枯渇が最小限になり、この地にいやしと回復がもたらされますように



祈りのミニストリースクール基本コースB 大津バプテスト教会

主の御名を賛美致します。

今年の秋、大津バプテスト教会(上田益之牧師)では、平日3日間コース(9月10日~12日)と、土日4日間コース(9月14~15日, 28~29日)を開催しました。



平日コース 6名、土日コース 4名、合計 10名の受講生の方を神様は送って下さいました。そのうち再受講の方が 7名、他教会から 2名の参加がありました。

今回の「基本コース B」は、大津バプテスト教会では初めての開催でしたが、以前のスクールよりセッションも 8つと少ないため受講しやすく、メッセージも分かりやすく、深い内容だったとの感想が多くありました。

その中で、グループタイムに素晴らしい聖霊の働きがあり祝福でした。再受講の方が多くおられたためか、神様の深い癒しがあり、和解の御業がありました。祈りのミニストリーチームのサポートもあり、グループの中で安心して心を開いて話す中で、

聖霊の働きにより、気づきが与えられ、神様の御業に、ただただ感動と喜びを受講生みんなが体験しました。

感謝会では、証しをされる方々の顔が輝いてみえました。今回は、スクール終了後に個人ミニストリーの依頼が、いつもより多くあり、スクールが終わっても、一人一人の方に、続けて聖霊が働かれていることにも神様の愛を感じました。

上田牧師のカバーリングの中で、ミニストリーチームのメンバーもチームで神様に仕え、用いられる喜びを改めて感じました。スクールの奉仕をする中で、チームの私達も、神様の癒しと変革を体験しています。そして、祈りのミニストリー・ジャパンの方々の、訓練と教えと祈りがあることを感謝します。

また、今回のスクールのために、たくさんの方々祈って下さったことを感謝します。そして神様に感謝し栄光をお返しします。



どうか、私たちの祈り、願い、考え、望みをはるかに超えた素晴らしいことを、その偉大な力でなされる神に、栄光がありますように エペソ3:20



大津バプテスト教会
祈りのミニストリーチーム
伊藤 博子

母の感情からの切り離しと霊的解放

私は何度もスクールを再受講し、数えきれない程ミニストリーを受けてきました。

殆どが父からの暴力についてでしたが、少し前から母のことを思われされました。そして、いつも自分の課題となるのが「自信が無い、価値が無い、人より劣っている、居場所がない」という思いでした。

母は、精神的、肉体的、経済的に苦しい中、とても頑張る人でした。その理由は、捨て子の貰われた子だったためです。「頑張っていないと居場所が無い」との思いから人に親切で誰よりも頑張ってきました。(幸い大切に育てられ、後に生まれた二人の妹とも仲良しですが。)

私は母の胎に宿った時から、母の苦しみ悲しみ痛みを自分のものとして感じて生きてきた事に気づきました。お腹の中から「母を守らなければ」との思いをもって生まれ、今日まで生きてきたのでしょうか。

いつも母のことは可哀想。全く悪気も無く私に心無い言葉をかけてくる時も、そのストレートな言い方に注意はするものの、最後はいつも「母はたくさんの事に耐えて頑張る可哀想な人だから」と思っていました。そして、その母の拠り所は創価学会。

熱心な学会員の母は、生まれたばかりの私を日蓮宗の寺で創価学会に捧げました。



私は受洗後に何度か教会の先生に断ち切りのお祈りをしていただきましたが、悪霊は時々攻撃をしてきました。

母は独身の頃から熱心な学会員だったため、私は幼い頃から大きな仏壇の前で手を合わせお経をあげる姿を見てきました。娘である私も入信するものだと思っていたと思いますが、私は何も感じない物に全く興味が無く、何に何を求めているのだろうとずっと思っていました。



今回のミニストリーで母の傷、痛み、諦めを私がお腹のものとして生きてきたことを手放し、母から切り離す祈りを導いて頂きました。

また、改めて創価学会に働く偽りの霊からの解放も祈って頂き、自分の中に大きな解放と変化が与えられました。

今は母から切り離され独立した私として、母の苦しみ辛さを思いやれる様になれたと感じます。また、ずっと課題だった「自信が無い、価値がない、・・・」という思いからも解放され、新しくされる喜びを体験しています。

心から主に感謝します!!

シティビジョン・グローリーチャーチ 福嶋 里香

 サラクリニック
産婦人科
院長 菊地 紫津子

〒232-0024 横浜南区浦舟町 4-47-2
メディカルコートマリス 3F
TEL(045)260-6620 <http://www.sarah-clinic.com>